

第75回全日本都道府県対抗剣道優勝大会 予選会

- 1 主 催 一般財団法人 滋賀県剣道連盟
- 2 期 日 **令和9年1月24日（日）**
受付 12時30分～13時00分
開会 13時10分

- 3 会 場 滋賀県立武道館
大津市におの浜四丁目2-15
TEL 077-521-8311

4 参加資格及び区分

- (1) 一般財団法人滋賀県剣道連盟の会員であること。
- (2) 年齢基準は大会前日(4月28日)とする。
- (3) 職業資格・高校生および大学生の基準日は、大会当日とする。
- (4) 予選会への出場は一カ所のみとする。ただし、大学生の場合は、予選会に出場できるのは、大学生個人が登録している剣道連盟又は、出身高校のある剣道連盟のいずれか一カ所とする。
- (5) 予選会は次の区分で行う。
 - 先鋒…高校生男子（滋賀県高体連剣道専門部より推薦された者）
 - 次鋒…大学生男子（大学内定者を含む）
 - 五将…年齢18歳以上35歳未満の男子。警察職員・教職員・高校生
大学生を除く。（現高校三年生も含む）
 - 中堅…教職員の男子。年齢制限なし。
 - 三将…警察職員の男子。年齢制限なし。（警察職員内定者を含む）
 - 副将…年齢35歳以上の男子。警察職員・教職員を除く。
 - 大将…年齢50歳以上、剣道教士七段以上の男子。

【出場資格の詳細】

- 次鋒 ① 大学生については、申込時（12月25日）に高校3年生であっても
大会当日（4月29日）大学1年生であれば出場できる。
② 高等専門学生は、4年生～5年生が出場できる。
- 五将 18歳以上35歳未満の非常勤講師・大学研究生・大学院生・専門学校生・
幼稚園教諭は含まれる。
- 中堅 学校事務職員・教育委員会職員は含まれる。
- 三将 刑務官・自衛官は含まない。一般扱いとする。

5 選出方法

本県代表出場選手は、選考委員会を選考し、決定する。

6 試合方法

- (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則による。
- (2) 試合は、区分毎に原則としてトーナメント方式で行う。
ただし、参加選手が4名以下（大会当日も含む）の場合はリーグ戦方式で行う。
- (3) 試合は3本勝負、試合時間は4分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから
の試合時間は3分区切りで勝敗が決するまで継続する。
- (4) リーグ戦の延長戦も（3）を適用する。

7 竹刀検量 竹刀検量を実施する。

【竹刀の基準】

	性別	高校生（相当年令の者も含む）	大学生・一般
長さ	男女 共通	117センチメートル以下	120センチメートル以下
重さ	男性	480グラム以上	510グラム以上
	女性	420グラム以上	440グラム以上
太さ	男性	26ミリメートル以上	26ミリメートル以上
	女性	25ミリメートル以上	25ミリメートル以上

8 申込方法

- (1) 申込は所定の申込用紙（滋剣連様式第12号）により必ず本連盟の加盟団体を通じて行うこと。

(2) 申 込 先

〒524-0022

守山市守山4丁目7-20 辻田ビル2F

一般財団法人 滋賀県剣道連盟事務局 宛

(3) 申込締切日

令和8年12月25日（金）必着

9 組合せ 前年度ベスト4の選手をシードする。

シード選手以外は、大会当日の受付時に各自が抽選する。

10 審判員 本連盟が委嘱する。

審判員の服装・持ち物

- (1) 上 着・・・紺色（無地） (2) ズボン・・・灰色（無地）
- (3) ワイシャツ・・・白色（無地） (4) ネクタイ・・・えんじ色
- (5) 靴 下・・・紺色（無地） (6) 審判旗

11 安全対策

主催者は大会開催中の事故に対し、傷害保険に加入する。事故発生時は応急処置を施すとともに、病院等で治療を受けられるように手配する。
ただし、会場往復途上は含まれない。

12 その他

- (1) 各選手は、剣道具の垂中央に黒または紺色に白で所属高校・大学・登録加盟団体名を明記した布製の名札を必ず着けること。
- (2) 目印は、各自で用意すること。
- (3) 申込書に記載された個人情報（氏名、生年月日、年齢及び住所等）は、全日本剣道連盟及び本連盟が実施する大会運営のために利用する。
また、氏名及び年齢等最小限の個人情報は、公表媒体（ホームページ 剣窓等）に公表することがある。
入賞された方で、公表を拒否される方は、事前に申し出ること。
- (4) その他 不明な点は、下記に問い合わせてください。

〒524-0022

守山市守山4丁目7-20 辻田ビル2F

一般財団法人 滋賀県剣道連盟

TEL 077-514-3165

FAX 077-514-3178

以 上